

大五建設社内報

平成29年9月12日発行

～第40号～

編集:都丸貴志

<消防団>

宮本さんと越田さんが消防団に入団しました。宮本さんは5月末からで待機(出動に備える)が4回あったようです。また地区の防災訓練で消火器の使用方の指導や小学校の草刈りを行ったとのこと。入団のきっかけは、ご遷宮で同じラッパ隊の人に勧められたためだそうです。寝る前には火元の確認をして欲しいとの要望がありました。地域社会のために全力を尽くすとのこと。越田さんは7月末に入団しました。まだ何の活動もしていないようですが、消防団は火事が起こった際はいち早く駆け付けるイメージがあるとのこと。近所の方に勧められて入団したのだそうです。火事が起こらないのが一番ですが、万が一の時には最善を尽くす努力をしますとのこと。2人には先輩の諏訪係長と同じように活躍をしていただきたいですね。



写真は、宮本さんの後ろ姿です

<高田課長弟さん結婚>

高田課長の弟さんが10日に高崎市内にて挙式を挙げました。おめでとうございます！12月にはお子さんも産まれるようなので、二重の喜びのようです。夫婦、兄弟ともに仲良く幸多き人生になりますように！！



<訓練校>

下山君、津金君、瀬下君、矢野君の4名(他に四季の住まいの小栗君)は、毎週木曜日に訓練校に通っています。そこでは、木造住宅の構造の勉強や製図、道具の使い方などを学んでいます。8時30分から16時30分まで授業があります。また8月から10月は月に1回、11月から1月は月に2～3回、日曜日の午前中に実技の講義があります。これは毎年行われている「ものづくりマイスター」という実技を競う大会に参加するためです。大会に向けて通常の授業以外でも実技の技術向上に時間を掛けています。3人の大工見習は1日も早く大工の技術を、矢野君は現場での手直しなどの技術を習得して欲しいと思います。4名とも技術習得を頑張る身につけようと思っています。応援をよろしくお願いします！



左は鉋研ぎ
下は製図
をしている写真です



<上毛新聞に掲載>

上毛新聞社さんに、新聞の読み方、記事のでき方を社内研修を通じて学びました。翌日(8月29日)には記事にいただきました。情報はスピードが大切なので、記事ができるまでの話しは興味深く聞けたのかなと思います。また上毛新聞ARの行い方も教わりました。今後は記事にARとあれば、動画を見ることもできますね。社会人として仕事を行っていく上で、新聞を読むことは大切なことです。全員が毎日読む習慣をつけましょう！



◎10年前～20年前の当時を思い出して

〈下山豪さん〉



中学2年生の2月頃に野球部へ入部したとのこと。ボーイズリーグの人がいたので、強いチームだと思ったのが入部理由です。しかし、春の大会で弱いと気付いたようです。ユニフォームは購入せずに、体操着で練習をしたようです。坊主頭になったのは、ドラマ「ランナウェイ」の市川隼人さんに憧れたためで、中2～高3まで坊主頭だったとのこと。2年生の時に浅草へ旅行しました(写真左)。写真では怪我をしています。何故怪我したのかは覚えていないようです。その時の思い出はグループでアニメイトへ行ったことです。当時は甘いものが嫌いだったようで、バレンタインデーは特別に嫌だったようです。克服するために、毎日いちごポッキーを食べたとのこと。当時からゲームが好きで、ポケモンは学校で1番かと思っていたようです。しかし、同級生に1度負けて悔しい思い出が残ったとのことでした。

〈勉強会等〉

リフォーム部若手2人の勉強会を、飯野さんの講師で9月8日に行いました。目的は2人の知識を蓄えるためです。勉強を終えた2人からは非常にためになる勉強会でしたと好評でした。引き続き、勉強会を行って欲しいと思います。

8月23日は同友会高崎支部の定例会にて都丸が採用関係の内容を話しました。普段の定例会は講師1名がお話しをしますが、今回の定例会は、内容が営業・採用・社員教育に分かれて6班構成で行われました。参加者からは、非常に良かったと話も聞きました。



同友会勉強会の様子

〈野球部〉

8月は雨天中止の試合もあり、1試合も試合が行われませんでした。9月11日現在チームは2勝5敗で8チーム中7位です。7月24日に行われた前回の試合では、17対0の完敗でした。思うような試合展開ができない試合もありますが、今シーズンも残りわずかになってきたので、1勝でも多く積み重ねられるように頑張りたいです。試合は9月19日、10月3日に予定しています。1人でも多くの参加を待っています。

〈佐藤専務〉



写真は、29年前に日中青年交流事業の一環として中国に行った時です。青年団活動に参加していた際にこの事業を知り、審査を経て富岡市で2人のうちの1人に選ばれたそうです。宿泊を伴う事前研修(中国語や歴史の勉強)を複数回行い、大阪からフェリーで行って、10日間の活動をしたそうです。費用は当時で10万円したとのことです。当時の中国はビル建設が盛んで現在よりも発展途上国だったようです。現地では史跡めぐりや親善交流、学校視察を行ったとのこと。当時中国では観光客が主に使っていた兌換元(だかんげん)と人民幣があり、同じ元であっても価値が違うので使用方法に戸惑いがあったとのこと。飲み物は今のようにはミネラルウォーターが主流ではないので、コーラなどよりも安い青島ビールを飲んでいただけとのこと。5年ほど前まで当時行ったメンバーで毎年集まって昔話に花を咲かせていたようです。人との出会いが貴重に感じたイベントだったようです。

〈業者会議〉

8月25日に今年3回目の業者会議を行いました。現場での注意点、改善点、道具の使い方などを高田課長と岩淵主任がそれぞれ大和ハウスさん、リフォームの現場に基づいて話されました。参加者からは勉強になると好評でした。

